



三鈷松だより

令和4年度 第7号
令和4年11月1日発行
児童数106名

学び続ける子供たち

校長 中沢 朋宏

敷地内の木々も色づき、秋の深まりを感じる季節となりました。

感染状況を鑑みながらの教育活動に際し、保護者の皆様はじめ、地域の皆様に、様々な面から御支援、御協力をいただき、感謝申し上げます。引き続き、御支援賜りますようお願い申し上げます。

さて、日々の活動の中で、さかえっ子の姿から考えさせられたことがありましたので、紹介します。

一つ目は、幸手団地に開設された「さんかく公園」のお披露目式に、本校芸能クラブが参加する機会をいただいたことです。この芸能クラブは、和太鼓を演奏する活動をしております。地域の方から御指導をいただき、練習しているところですが、このコロナ禍でなかなか発表する機会がありませんでした。



そのような中素晴らしい機会をいただき、さかえっ子は、当日までの限られた期間、練習に励んでおりました。そして、お披露目式当日は、地域の方に元気を送る素敵な演奏をすることができました。

二つ目は、6年生が学校を離れて、福島県会津の地で修学旅行を実施したことです。グループ活動を計画する際に、先方に予約の連絡を取ったり、交通状況を把握したりしながら、計画を立てておりました。当日のグループ行動では、イレギュラーな場面もありましたが、グループのメンバーと協力しながら、充実した体験活動を行うことができました。



この2つの様子から、「学び」というものは、日常生活の中のいろいろな場面に存在していることが分かります。その内容が子供たちにとって、興味や関心が高いものほど、子供たちは時間を忘れて熱心に取り組みます。太鼓の演奏にあたっては、練習場面などで大変なこともあったことと思います。しかし、友達と励まし合い、協力することで熱中するほどの「学び」となりました。修学旅行では、準備の段階から少しずつ興味や関心が高まっていき、計画したことが本当にできるのかを自らの行動で試すことで、時を忘れるほど熱中するほどの「学び」となりました。

我々大人は、そういう子供の率直な「学び」に対する思いを受け止め、熱中できるように環境を整えていくことが大切なことだと思えました。

学校で学んだことを家庭学習で振り返り、地域での学びへとつながるように「学び」を充実させていきたいですね。

体育発表会

青空の下、子供たちは力いっぱい競技を行い、ダンスのテーマを体いっぱい表現していました。保護者様には参観のルールや片付け等、御理解御協力をいただき、ありがとうございました。



1・2年生校外学習

10月25日に1・2年生で東武動物公園に校外学習に行きました。電車等の公共の場でのマナーを守ることやグループで協力して班別活動を行うこと、動物のことをたくさん学んだ1日でした。



ロードレース大会

10月20日に開催されたロードレース大会に4~6年の代表児童が参加をしました。100%以上の力を出そうと必死に走る姿に感動しました。



おすすめの本

夏休みの課題で「おすすめの本しようかい」に親子で取り組んでいただき、ありがとうございました。図書室前に掲示し、児童への本の紹介として活用しています。



11月の行事予定

日	曜	行事など
1	火	幸手市道徳週間（～19日）
2	水	委員会 2年町探検
3	木	文化の日
4	金	幸手市教育委員会研究発表会（水曜日課4時間12:50頃下校）
5	土	幸手市文化祭
6	日	
7	月	全校朝会 口座引落（11月分）
8	火	3年社会科見学
9	水	クラブ
10	木	市内音楽会 アフタースクール
11	金	3・4年小中学校向けパラスポーツ体験会 アフタースクール
12	土	
13	日	
14	月	県民の日
15	火	
16	水	なかよし 3・4年道徳外部講師授業
17	木	持久走記録会 アフタースクール
18	金	持久走記録会（予備日）
19	土	
20	日	市P連映画鑑賞会
21	月	
22	火	校内書きぞめ競書会
23	水	勤労感謝の日
24	木	音楽朝会 6年いのちの授業 校内書きぞめ展 アフタースクール
25	金	アフタースクール
26	土	学習参観・懇談会 学校運営協議会・民生児童委員会 作品展・20周年行事
27	日	
28	月	
29	火	教材費集金日
30	水	クラブ（2学期最終）

*感染症拡大防止のため、日程・内容を変更することがあります。

持久走記録会

11月17日に持久走記録会を行います。従前のコースとは異なり、校庭の周回コースとなります。応援よろしくお祈いします。

来年度から大会方式は行わず（非公開）、通年で体育授業の中で記録を取る、個人の伸びを重視した方式に変更になります。



さかえ小学校のHPです。ブログも頻繁に更新しています。子供たちの活動の様子を、ぜひ、ご覧ください。



<http://www.satte-stm.ed.jp/sakae-sho/>